



さん さん 燦 燦

佐世保市立清水中学校
学校だより25号
令和5年1月10日
校長 椰尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」
校訓：凜と在れ 生徒会スローガン：「全力」

あけましておめでとうございます



年が明けるまでは、案外ゆっくりと時間の流れを感じるものですが、年が明けてしまっただけから瞬く間に時間は過ぎていきます。あっという間に新年も10日が過ぎ、本日3学期がスタートしました。今年の冬休みはお天気に恵まれ、非常に穏やかな毎日でした。行事を迎えるたびに、「**天気を味方につけることが成功の鍵を握っている**」という話をしますが、令和5年の幕開けはお天気も後押しをしてくれました。あとは各自がどんな気持ちをもって毎日を過ごすかが大切になってきます。

前号では、年が変わるといのは「**何かを始める、人が変わる**」のに非常にいいきっかけで、新年を迎えるにあたり、ぜひ「**目標**」を立ててください。というお願いをしました。みなさんは何かしらの目標を立てることができたでしょうか。立派なことや大きなものでなくても構いません。目指すべきものがあると、人は励みにもなり頑張りもききます。**なりたい自分**に向かって歩みを重ねる。時を刻む。令和5年はそんな毎日でありたいものです。

校内掲示版より

学びの場が校内のいたる場所に溢れていることは、学校だよりでも度々お知らせしていますが、3学期のスタートを前に校内を回ってみました。その時々掲示版を見るのが大好きです。そこから感じるメッセージ、思い、願いには毎回多くの示唆を与えてもらっています。今回も新年のあいさつや、受験を控えた3年生へのメッセージなど時期や季節に応じた掲示物で気持ちも前向きになりました。



生徒会も代替わりです

昨年12月23日、2学期最後の日に生徒会役員任命式・校旗引継ぎ式を行いました。ここまでリーダーシップを発揮し学校全体を牽引してくれた旧生徒会役員に感謝と労いを、また代替わりして清水中の屋台骨を背負っていく新生徒会役員にも励ましと期待の言葉をおくりました。

最初からうまくいくことは少ないと思いますが、転んで立ち上がる時にこそ力がついていくものです。その経験を積み重ねながら成長し続ける生徒会であってほしいと思います。

生徒の皆さんは、その活動を真剣に見守り、しっかりと支え共に歩き続けてください。一番いけないのは、**他人事**として傍観すること、「**自分は関係ない**」とすることです。自分もその一員だという思いをしっかりと持ってください。誰一人欠けても清水中学校ではありません。全員の力が結集してこそ『**学校力**』が発揮されるのです。『**学校力**』を磨き、高める毎日を送っていきましょう！



保護者の皆様、令和5年も引き続き本校の教育活動全般において、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。お世話になります。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。